



職場の防災意識を高める

第5回消火器操法大会

第5回消火器操法大会が11月6日、松浦市消防本部訓練場で開催されました。

この大会は、消防本部が松浦市危険物安全協会との共催によって開催しているもので、火災時の迅速かつ適切な通報および初期消火技術の向上を目的に実施しています。この日は、市内事業所から男女合わせて19チームが参加し、1チーム2人で119番通報のあと消火器による消火を行い、技術的確かさとスピードを競いました。

上位の結果は次のとおりです。

【男子の部】

- ①中興化成工業株式会社
- ②九州液化瓦斯福島基地株式会社
- ③株式会社ニッチツ機械本部

【女子の部】

- ①松浦市役所
- ②特別養護老人ホームいろは島荘
- ③うつみ乳児保育園



松高なぎなた部 全国の舞台へ

令和元年度長崎県高等学校新人体育大会優勝

令和元年度長崎県高等学校新人体育大会なぎなた競技が11月3日、松浦高等学校体育館で開催されました。

大会では、試合競技（個人）において同校なぎなた部の小川裕佳さん（1年）が優勝、演技競技においても坂中楓果さん（2年）と林咲智さん（2年）が優勝を果たしました。選手らは、来年3月に開催される全国高等学校なぎなた選抜大会に出場します。

板垣勇顧問は、「なぎなた部は年々レベルアップしている。全国選抜大会では、団体戦、個人戦ともに本校初の決勝戦の舞台に上げられるよう今後も精進したい」と抱負を語りました。



小川裕佳さん▶

親睦と交流を深める

ふれあいグラウンドゴルフ大会

白浜五地区連絡協議会（白石光博会長）が主催するふれあいグラウンドゴルフ大会が11月10日、黒潮港用地多目的広場で行われ、約90人が参加しました。

この大会は、白浜五地区（白浜・岸浜・西山・白浜団地・黒汐）住民と白浜五地区に所在する九州電力株式会社や電源開発株式会社、西九州共同港湾株式会社の事業所の職員など、地域で働く人たちが親睦を深めることを目的に3年前から開催されています。

参加者たちは、打ち方をアドバイスしたり、会話を楽しみながらプレーし、ホールインワンがでると周りから拍手や歓声が起きていました。



元気づくり・健康づくりの推進

松浦市老人クラブ大会

第14回松浦市老人クラブ大会が11月7日、文化会館で開催されました。

この大会は、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくり」をメインテーマに、共に生きる喜びを実感できる社会づくりを目的に毎年開催されています。

この日は、米寿顕彰や各種表彰の後、「明るく生きる」と題し、西雲寺の瀧川隆寛住職による講演が行われ、毎日を明るく生きるためのヒントをユーモアを交えてわかりやすく話されました。

他にも、会員による舞踊や民謡、カラオケなどの演芸発表も行われ、会場は大きな歓声と拍手に包まれました。



体験型旅行がつかないだ絆

榛原中学校から寄附金とメッセージフラッグが届きました



▲田代地区



▲青島地区

奈良県宇陀市立榛原中学校3年生の生徒たちから11月11日、市に寄附金とメッセージフラッグ(旗)が届きました。

同校生徒107人は、5月に体験型修学旅行で松浦市を訪れ、タコ漁や長崎ちゃんぽん作りなどの体験学習や民泊体験で地域住民らと交流を深めました。

今回、8月豪雨災害で市が被災したことを知り、お世話になった皆さんのために何か支援ができないかと、榛原中学校3年級長委員会を中心に募金活動に取り組み、応援メッセージが書き込まれた旗を添えて寄附金を本市へ送ってくれました。

メッセージフラッグを見た受け入れ先の田代・青島地域の皆さんは、松浦でのわずか数日間のふれあいが、生徒たちの心に残っていることに大変感激した様子でした。

榛原中学校の皆さん、心温まる支援本当にありがとうございました。

みんなで築こう 人権の世紀 12月4日から10日は「人権週間」です

～ 考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心 ～

◆ 人権週間とは？

国連は、1948年に開催された第3回国連総会において「世界人権宣言」が採択されたことを記念し、採択日の12月10日を「人権デー」と決めました。法務省および全国人権擁護委員連合会は、この「人権デー」を最終日とする12月4日から10日までを「人権週間」と定め、関係機関等と協力し、「世界人権宣言」の意義を訴えるとともに、人権尊重の普及高揚を図る啓発活動を全国的に行っています。

◆ 人権とは？

人権とは、「すべての人が生まれながらに持っている、人間らしく生きていくために必要な、だれからも侵されることのない基本的権利」のことを言います。市は、「松浦市人権教育・啓発基本計画」を策定し、関係機関と連携を図りながら人権に関するさまざまな教育・啓発活動を行っています。

◆ 人権の花運動

この運動は、花の種子などを子どもたちが協力しながら育てることにより、生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的とした活動です。

今年度は、青島小学校と福島養源小学校の2校で実施。大きなひまわりの花を咲かせるために毎日の水やりや花壇の草取り、花の手入れなどを行いました。参加した児童らは、ひまわりの成長観察を通して、生命の大切さや相手を思いやる心を育み、人権に対する意識を高めました。



▲青島小学校



▲福島養源小学校